

令和5年2月15日

守谷市議会議長 高橋 典久 様

陳情者
団体名 守谷市民文化会館建設促進協議会
住所 守谷市松前台7-17-13
氏名 事務局長 村田 隆
紹介議員 伯耆田 富夫

「守谷市民文化会館」建設に関する請願

【請願趣旨】

市内の適切な場所に守谷市民文化会館建設を請願いたします。

【請願内容】

- (1) 多くの市民が集える市民文化会館の建設を要望します。
- (2) 市民が文化芸術芸能を発表する場であるとともに、優れたアーティストを招聘できるホールを備えた市民文化会館を要望します。
- (3) 地域の防災やコミュニティの拠点としても活用できる多機能施設を要望します。
- (4) 市民の利活用を含め、行政とともに運営に責任を持つ施設を要望します。
- (5) 建設に当たり総合事務局を市役所内の設置を要望します。

【請願の理由】

守谷市の人口は現在、7万人越えとなりました。今後も増加が期待されています。しかし、市全体として行える行事会場（約千人規模客席会場）がありません。学生からシニア世代に至る市民が心の豊かさを発揮できる文化芸術芸能を発表し、優れたアーティスト等を招聘し、身近に文化の香りに触れ合う機会とする場がないのが現状です。

住みよい街としての評価を受けていますが、市民が本当にそうかと疑問に思うことの一つが千人規模の市民文化会館がないことです。守谷市民が身近なところにそのような施設を望む方々から多くの建設に関する署名をいただきました。

守谷市はマスメディアからは住みよい街の高い評価を受けていますが、優れた文化との触れ合いや精神的な豊かさ、生活の質の向上を求める市民の要望は満たされていません。

今回、多くの市民の方々から市民文化会館建設について賛意を示す署名をいただきました。これは多くの市民の意思の表れです。署名をいただいた多くの市民は過去の悪評高い「箱物」

と称される器を求めているのではありません、守谷市の市民として「心豊かに生きていく」場を求めています。

今回の請願が守谷市を真の「住み良い街日本一、住み続けたい街日本一」実現のスタートとなる事を確信し、ここに請願書を提出いたします。

上記の通り請願いたします。